

関谷委員からのご意見

- 河川ごとの情報と大雨警報の発表順序は現状では気にならないが、現在の洪水警報と大雨警報が統合された場合、河川ごとの警戒レベル5相当情報が発表された後に大雨浸水の警戒レベル5相当情報（仮）が発表されうる点は少し違和感がある。
- 解説情報をまとめるのは非常に良い。ただし、現象発生確度が非常に低い竜巻注意情報をほかの情報と同様に「極端な現象を速報的に伝える情報」にまとめて良いかは疑問があり、工夫の余地があるだろう。
- 顕著な大雨に関する気象情報と記録的短時間大雨情報を比較した資料（資料3：スライド8）は重要である。記録的短時間大雨情報は、大規模な災害時に重視される情報として定着しており、その重みを維持してほしい。